

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかける（「Tier N」から「Tier N+1」へ）ことにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。その際、災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入やBCP（事業継続計画）策定の助言等の支援も進めます。

（個別項目）

- a. オープンイノベーションを活用した新規事業創出に取り組む。
- b. 協力会社等に対して適正取引の普及啓発と人材育成等の支援に努める。

2. 「振興基準」の遵守

親事業者と下請事業者との望ましい取引慣行（下請中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

①価格決定方法、適正な請負契約の締結

不合理な原価低減要請を行いません。国土交通省が策定した「建設業法令遵守ガイドライン」に基づく、適正な基準を踏むことを改めて徹底し、元請、下請間の対等な関係の構築と公平かつ透明な取引の現実を図ります。取引対価の決定を含め契約に当たっては、元請企業として契約内容の明確化、紛争発生の防止及び片務性改善の観点から建設業法をはじめとする関連法令に従い、着工前に書面等による下請け契約の締結を徹底します。その際には、元請・下請間で対等な立場で協議を行い、双方が納得する条件に基づく契約の締結に努めます。

②工事代金等の支払条件

当社は、協力会社の経営の安定や健全性をサポートし、より一層の良好な関係性を築くことを目的とし、下請代金全ての支払いについては全て現金払いで支払うことを徹底します。資材購入代金全ての支払いについても、全て現金払いするよう徹底します。

④知的財産・ノウハウ

知的財産取引に関するガイドラインや契約書のひな形に基づいて取引を行い、片務的な秘密保持契約の締結、取引上の立場を利用したノウハウの開示や知的財産権の無償譲渡などは求めません。

⑤働き方改革等に伴うしわ寄せ

取引先も働き方改革に対応できるよう、下請事業者に対して、適正なコスト負担を伴わない短納期発注や急な仕様変更を行いません。災害時等においては、下請事業者に取引上一方的な負担を押し付けないように、また、事業再開時等には、できる限り取引関係の継続等に配慮します。

3. その他（任意記載）

当社は、企業の社会的責任を果たす為に「安全・コンプライアンスの確保第一」を基本方針とし、より高い満足感を感じてもらえるよう、建設事業の健全経営を通じて会社の永続的な発展を図り当社に係る全ての方々との信頼関係を築くことを行動指針としています。取引先との関係においてもパートナーシップを大切にし会社が求める高い模範意識をもって公平で誠実な取引を推進します。

令和5年8月21日

株式会社 ヤマモト

企 業 名

代表取締役 山本 厚

役職・氏名（代表権を有する者）